

コンクリート床沈下修正工法『アップコン工法』

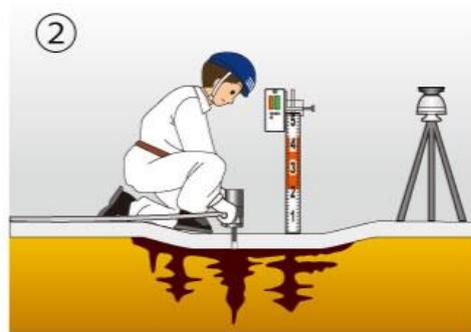
概要

アップコン工法は、沈下・傾きが生じた既設コンクリート床に、1円玉程度（16mm）の小さな孔を開け、レベルを常時監視しながら特殊な発砲ウレタン樹脂を注入します。床下に注入されたウレタン樹脂は、短時間で発砲する圧力で地盤を圧密強化しながら、地耐力を向上させ、コンクリートを押し上げて元に戻します。樹脂の最終強度は、約60分で発現します。また、床下に空隙が発生している場合でも同じ方法で空隙充填を行います。

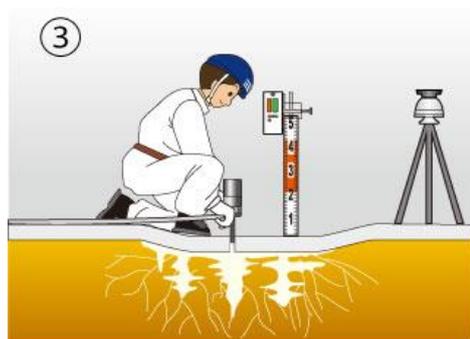
床下にウレタン樹脂を注入し、発砲圧力で床を持ち上げ修正します。



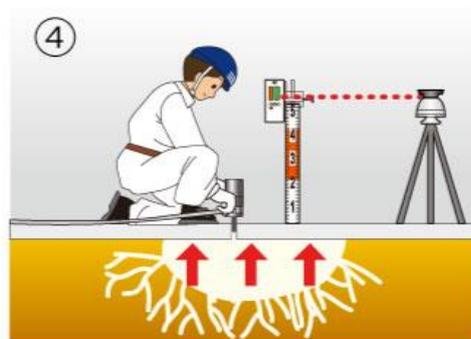
① ドリルで16mm程度の注入孔をあける



② 注入孔に特殊ウレタンを注入



③ ウレタンが床下に浸透する



④ ウレタンが発泡し、床が持ち上がる

特徴

1. コンクリートの打替えを必要としないので工期短縮できます。
2. 荷物や機械の移動が必要ないので、作業を止めずに施工ができます。
3. 騒音・埃・振動を最小限に施工ができます。
4. 高い技術力を持ったスタッフがお伺いします。
5. 大型プラントの設置が必要ありません。
6. ベタ基礎の住宅であれば、3階建て程度まで修正可能です。
7. コンクリート舗装の目違いも修正可能です。



穿孔



空隙調査



ウレタン注入

• 用途

1. 店舗
2. 倉庫
3. 工場
4. 公共施設
5. 住宅
6. コンクリート舗装版



物流センター



住宅の沈下修正



コンクリート舗装